



## 第1回 京都大学臨床研究ワークショップ

### 「統計家の役割と統計学の適用事例」

#### プログラム

日時：2007年12月20日（木）17:30～19:30

場所：京都大学医学部芝蘭会館稲盛ホール

主催：京都大学医学部附属病院探索医療検証部（大学院臨床試験管理学講座）

参加費無料、事前申込不要

1. 臨床研究における統計家の役割

探索医療検証部 福島 雅典（17:30～17:45）

2. がん臨床試験におけるベイズ流アプローチの利用

探索医療検証部 森田 智視（17:45～18:05）

3. 抗悪性腫瘍薬がもたらす毒性の再考

九州がんセンター臨床研究部 山中 竹春（18:05～18:25）

コーヒーブレイク（軽食付）

4. 代理エンドポイントの評価と予後指標の開発

探索医療検証部 手良向 聡（18:45～19:05）

5. 遺伝子発現マイクロアレイ臨床研究のデザインと解析

大学院薬剤疫学分野 松井 茂之（19:05～19:25）

6. まとめ

（19:25～19:30）

<問い合わせ先>

京都大学医学部附属病院探索医療センター検証部（担当：川岸）

TEL: 075-751-3858

E-mail: info@kutrc.org

URL: <http://www.kutrc.org>